



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月13日

上場会社名 日本製麻株式会社

上場取引所 東証二部

コード番号 3306

URL <http://www.nihonseima.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中本 広太郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 中川 昭人 TEL (078) 332-8251

四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期 第3四半期の連結業績 (平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売 上 高	當 業 利 益	經 常 利 益	四 半 期 純 利 益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
26年3月期 第3四半期	3,483 △6.7	111 —	62 —	148 —
25年3月期 第3四半期	3,733 △4.9	△ 21 —	△ 38 —	△ 143 —

(注) 包括利益 26年3月期 第3四半期 278 百万円 (—%) 25年3月期 第3四半期 △ 116 百万円 (—%)

	1 株 当 た り 四 半 期 純 利 益	潛 在 株 式 調 整 後 1 株 当 た り 四 半 期 純 利 益
26年3月期 第3四半期	円 錢 4.05	円 錢 —
25年3月期 第3四半期	△ 3.90	—

(2) 連結財政状態

	總 資 產	純 資 產	自 己 資 本 比 率
	百万円	百万円	%
26年3月期 第3四半期	3,898	1,775	28.5
25年3月期	4,209	1,497	21.5

(参考) 自己資本 26年3月期 第3四半期 1,111 百万円 25年3月期 904 百万円

2. 配当の状況

	年 間 配 当 金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
25年3月期	円 錢 —	円 錢 —	円 錢 —	円 錢 0.00	円 錢 0.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売 上 高	當 業 利 益	經 常 利 益	當 期 純 利 益	1 株 当 た り 當 期 純 利 益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 錢
通 期	4,428 △5.4	152 —	125 —	180 —	4.91

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動：無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (-)、除外 一社 (-)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	36,733,201株	25年3月期	36,733,201株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	56,766株	25年3月期	55,588株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	36,676,897株	25年3月期3Q	36,678,474株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年12月31日）におけるわが国経済は、日銀の金融緩和策や政府の経済政策により円安株高が進行し、企業収益の改善が見られるなど緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、欧州の緊縮財政の影響による景気低迷の長期化や新興国の経済成長の鈍化など世界経済の下振れによる影響が懸念され、国内では消費税増税を控えており、依然として先行き不透明な状況となっております。このような経済状況のもと、当社グループは中期経営計画を策定し、恒常的に利益が獲得できるよう経営基盤の強化に取り組んでおります。

当第3四半期連結累計期間は、期初より経費の削減に努め営業利益の確保を図り、賃貸用の土地を売却し有利子負債の圧縮を進めました。そして、第3四半期連結会計期間において自動車用フロアーマットの生産コストの削減を進め、マット事業の業績回復を図りました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は3,483百万円（前年同四半期比6.7%減）、営業利益は111百万円（前年同四半期は21百万円の営業損失）、経常利益は62百万円（前年同四半期は38百万円の経常損失）、四半期純利益は148百万円（前年同四半期は143百万円の四半期純損失）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(産業資材事業)

産業資材事業は災害用包材の新規需要があったものの、主力である米用及び食品、化成品等の需要が低迷し、売上高は676百万円と前年同四半期と比べ47百万円（6.6%）の減収、営業利益は8百万円と前年同四半期と比べ4百万円（35.7%）の減益となりました。

(マット事業)

マット事業は前年の赤字を機に、原材料及び人件費の見直し等通常の原価低減に加え、製造ラインの全面見直しによりコスト削減を進めました。販売は旺盛な新車需要により販売数量を伸ばしましたが、上期低迷により売上高は1,432百万円と前年同四半期と比べ21百万円（1.5%）の減収、営業利益は38百万円（前年同四半期は32百万円の営業損失）となりました。

(食品事業)

食品事業は主力のパスタが原料小麦粉の価格上昇するなか安価な輸入品との競合により減収となりましたが、販促費などの見直しを進めました。レトルト商品はカレーなどの新規商品の増加や、ご当地商品ブームの影響により既存商品が伸び、利益に寄与しました。その結果、売上高は1,339百万円と前年同四半期と比べ177百万円（11.7%）の減収、営業利益は39百万円（前年同四半期は15百万円の営業損失）となりました。

(不動産開発事業)

土地賃貸の売上高は34百万円と前年同四半期と比べ3百万円（8.6%）の減収、営業利益は25百万円と前年同四半期と比べ11百万円（81.1%）の増益となりました。なお、「イータウンとなみ」の底地は平成25年9月に売却しました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は3,898百万円、前連結会計年度末と比較して311百万円の減少となりました。これは、現金及び預金の増加202百万円、受取手形及び売掛金の増加115百万円、商品及び製品の増加137百万円があったものの、土地の売却等による減少817百万円があったためであります。

当第3四半期連結会計期間末における負債は2,122百万円、前連結会計年度末と比較して589百万円の減少となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金の増加365百万円があったものの、1年内返済予定の長期借入金の減少202百万円、長期借入金の減少641百万円があったためであります。

当第3四半期連結会計期間末における純資産は1,775百万円、前連結会計年度末と比較して278百万円の増加となりました。この結果、自己資本比率は28.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績につきましては、平成25年5月14日の業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当しておりませんが、砺波アーバンリゾート株式会社は、平成25年4月1日に清算終了しているため、第1四半期連結会計期間より連結の範囲から除いております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	156,654	359,067
受取手形及び売掛金	803,213	918,936
商品及び製品	164,831	302,094
仕掛品	155,640	250,665
原材料及び貯蔵品	479,401	424,273
繰延税金資産	60,393	35,848
その他	27,648	44,445
貸倒引当金	△6,257	△6,364
流動資産合計	1,841,527	2,328,965
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	337,304	324,662
土地	1,488,637	671,212
その他（純額）	185,852	163,359
有形固定資産合計	2,011,794	1,159,235
無形固定資産	35,220	73,290
投資その他の資産		
その他	441,606	418,257
貸倒引当金	△120,807	△81,419
投資その他の資産合計	320,798	336,838
固定資産合計	2,367,813	1,569,363
資産合計	4,209,341	3,898,329
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	592,247	958,105
短期借入金	160,455	167,562
1年内償還予定の社債	6,000	156,000
1年内返済予定の長期借入金	308,873	106,733
未払法人税等	9,156	20,416
賞与引当金	11,710	45,225
事業撤退損失引当金	9,200	—
その他	307,963	226,391
流動負債合計	1,405,606	1,680,435
固定負債		
社債	174,000	18,000
長期借入金	864,265	222,899
退職給付引当金	152,939	135,933
長期預り保証金	79,535	4,850
その他	35,853	60,298
固定負債合計	1,306,593	441,981
負債合計	2,712,199	2,122,416

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,836,660	1,836,660
資本剰余金	17,380	17,380
利益剰余金	△883,255	△734,838
自己株式	△4,675	△4,730
株主資本合計	966,109	1,114,471
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△20,394	△14,920
為替換算調整勘定	△41,107	12,168
その他の包括利益累計額合計	△61,501	△2,752
少数株主持分	592,532	664,193
純資産合計	1,497,141	1,775,912
負債純資産合計	4,209,341	3,898,329

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
売上高	3,733,340	3,483,214
売上原価	3,004,506	2,790,510
売上総利益	728,833	692,703
販売費及び一般管理費	750,004	581,376
営業利益又は営業損失(△)	△21,171	111,327
営業外収益		
受取利息	2,607	2,984
受取配当金	4,395	3,689
為替差益	12,190	—
物品売却益	598	5,178
その他	2,610	3,166
営業外収益合計	22,402	15,018
営業外費用		
支払利息	28,917	20,222
シンジケートローン手数料	3,000	2,000
金利スワップ解約損	—	19,103
為替差損	—	9,044
その他	8,104	13,286
営業外費用合計	40,021	63,656
経常利益又は経常損失(△)	△38,790	62,688
特別利益		
固定資産売却益	—	143,337
特別利益合計	—	143,337
特別損失		
事業撤退損失引当金繰入額	375	—
特別損失合計	375	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△39,166	206,026
法人税、住民税及び事業税	15,915	24,841
法人税等調整額	86,194	21,426
法人税等合計	102,109	46,267
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△141,276	159,758
少数株主利益	1,730	11,341
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△143,006	148,416

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△141,276	159,758
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,963	5,473
為替換算調整勘定	27,771	113,594
その他の包括利益合計	24,808	119,068
四半期包括利益	△116,468	278,826
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△132,945	207,166
少数株主に係る四半期包括利益	16,477	71,660

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日）

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	産業資材事業	マット事業	食品事業	不動産開発事業	
売上高					
外部顧客への売上高	724,148	1,453,910	1,517,486	37,794	3,733,340
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	724,148	1,453,910	1,517,486	37,794	3,733,340
セグメント利益又は セグメント損失(△)	13,677	△32,689	△15,979	13,819	△21,171

(注) セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失(△)であります。

2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	産業資材事業	マット事業	食品事業	不動産開発事業	
売上高					
外部顧客への売上高	676,333	1,432,675	1,339,669	34,536	3,483,214
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	676,333	1,432,675	1,339,669	34,536	3,483,214
セグメント利益	8,790	38,492	39,022	25,021	111,327

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

前連結会計年度の末日に比して、当第3四半期連結累計期間の報告セグメントごとの資産の金額が著しく変動しております。その概要是、以下のとおりです。

第2四半期連結会計期間において賃貸不動産を売却したことに伴い、前連結会計年度末に比べ「不動産開発事業」セグメントの資産が836,662千円減少しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。